



青カミシ

烏山北小学校の教育目標

◎すすんで学びよく考える子ども

○豊かな心をもち仲良く助け合う子ども

○すすんで健康な体をつくる子ども

重点目標 みとめあい まなびあい そだてあい

<目指す児童像> 「かしこい子」「らしさを大事にする子」「きりつ正しい子」「たくましい子」

令和6年5月31日(金)
創立72周年 No. 3

烏山学舎 世田谷区立烏山北小学校 校長 河野 芳浩
〒157-0061 世田谷区北烏山6-3-1 TEL3300-5764 FAX3300-5785
学校HP <http://school.setagaya.ed.jp/kata/>



川場移動教室のおみやげは、自然の恵みと大きな学び♪

校長 河野 芳浩

5年生の宿泊行事である川場移動教室が、5月13日から2泊3日で実施されました。川場村は、世田谷区から約160km離れた群馬県利根郡にある自然豊かな村で、世田谷区の子もたちが自然にたくさん触れることができるように、半世紀ほど昔から交流がずっと続いているのだそうです。

1日目は小雨の中カッパを着て、ネイチャーガイドさんの案内で施設のまわりの自然を説明していただきながら散歩しました。かやぶき屋根、炭焼き小屋、植樹のこなど里山の暮らしの工夫を教えてくださいました。午後は、カレー作りです。カレー班、飯盒班、かまど班に分かれて作業をして、力を合わせてカレー作りをしました。とてもおいしいカレーをおなかいっぱい食べることができました。

2日目は、近くの雨乞山(あまごいやま)の登山です。雨乞山は、東京の高尾山より、もっとも高い山です。もちろんリフトもケーブルカーもありません。みんなで励まし合って登りました。森の奥からうぐいすの鳴き声が、小川のせせらぎからは、カエルの鳴き声が聞こえていました。山頂に着くとすばらしい景色をみることができました。空はどこまでも青空。田植えの始まった田んぼの水が日を浴びてきらきらと輝き、遠くに見えた谷川岳などの山々には、雪が残っていてとてもきれいでした。

3日間を振り返ってみるととても楽しい思い出がいっぱいです。楽しいプログラムは確かにたくさんありました。でもこの楽しさはプログラムからだけではなかったように思います。プログラムには表れない友達同士の協力や思いやり、助け合い、高め合いがたくさんみられて、そのことがみんなの笑顔につながり、さらには、楽しさになっていたのだと、そんなことに気付かされました。

このことが行事を通して子どもたち一人一人に与えられた大きな学びだったのだと考えます。

5年生の大きな学びを、全校朝会で話題にしました。そして、子どもたちに問いました。

『楽しい学校生活のために、みんなが協力することがとても役に立つようです。これまで学校全体でも「OTT思いやり助け合い高め合い」に取り組んできましたね。では、さらに楽しい学校生活を送るためにどんなことをしていけばいいのかな。一人一人が何をすればいいのかな。』

答えは、きっと子どもたち一人一人が生活の中で感じていることだと思います。毎日の生活の中で問い続け、感じたことを実践し、さらに学びを深め、そのことが楽しい学校生活につながっていくことを期待しています。幸せな未来を創造する力も、こんな日常の問いを通して育まれていくのだと思います。今月も学校教育活動へのご理解とご協力をよろしく願いいたします。

6月生まれのお友達へ おたんじょうびおめでとうございます。恵みの雨に心もうるおされ、気持ちも新たに元気が与えられるよろこびのきせつです。この年も、みなさんのけんこうがささえられて、新しく年を重ねたよろこびを大切に、友達や家族みんなとなかよく、楽しい毎日をすごしてくださいね。みんなの夢をおうえんしています。新しいチャレンジを楽しんでいきましょう。